

# ピラミッド/Book

## 今月のテーマ:春



それぞれの子どもたちが製作や、自然の変化などを通し春の足音を感じました♪

## 今月のテーマ:春

ぞう組:箱庭で遊ぼう!

きりん組:春を探そう!

らいおん組:新しい季節を迎える

## 年間テーマ活動

	テーマ	発達領域
4月	受け入れ	個人の発達
5月	からだ	空間の理解
6月	大きさ	考える事の発達
7, 8月	水	知覚の発達
9月	色と形	考える事の発達
10月	秋	言葉の発達
11月	交通	言葉の発達
12, 1月	数える	考える事の発達
2月	衣服	言葉の発達
3月	春	時間の理解

日々過ごしていく中で少しずつ暖かくもなり公園に出掛けると木につぼみがついていたり少しずつ“春”を感じられるようになってきました。

「春」のプロジェクトは「時間」の領域です。時間の経過は、変化・成長・新しい生命の誕生を生み出します。「植物の成長の不思議??」「卵からあおむし!!」など、どの発見も子ども達にとっては新鮮な驚きです。

その発見や驚き、感動を一つひとつ順に体験することにより、自然の現象の関連性を学び「時間」の概念へと繋げていきたいと思ひます。

# らいおん組 テーマ “春”

## なんだろう？ (方向づけ)



3月の活動のテーマは「春」です。  
5歳児の子どもたちにとっては、保育園で過ごす最後の1か月となりました。  
長い子で、6年の園生活を終える子どもたちもいます。  
異年齢との散歩では、優しく手を引く姿や、遊びに誘う姿が沢山見られました！  
また、部屋の1年生コーナーでは、職員から借りた実際に1年生の教科書を見てみたり、ランドセルを背負ってみたりして、小学生ごっこを楽しみました！

気分は、もう  
1年生です！



1年生が使った本物の教科書に見入っていました。

先月から子どもたちが楽しんでいた、衣服をテーマにした製作が、3月に入ってさらに発展し、様々な形になりました。  
絵本や、資料から気になった国や、民族衣装を調べて、子どもたち同士で作り進めていきました。

パーツごとに作り進め、「ここは、こうした方がカッコよくなりそう！」  
「丸めて貼ったら、膨らみそう！」と沢山のアイデアが出ていました。  
子どもたちの発想力は、本当に豊かですね。

最後には、それぞれの国について調べたりして、一緒に深めていきました。  
就学後は、新しい友達に出会い、多国籍の子どもたちと過ごす機会があるかもしれません。今回の活動を思い出し、関わりにきっかけに繋がってくれると嬉しいです。



## みてみよう (見本を見せる)

園外活動では、近隣の小学校の見学に行かせて貰い、授業に参加しました。

始めは、1年生と一緒に、体育の授業に参加しました。開始直後は、体育館の大きさや小学生の多さに、少し緊張した様子が見られた子どもたちでしたが、身体を動かしている内に、自然と笑顔になり、終盤では「もっとやりたかった！」に変わっていました。  
中でも、子どもたちを安心させてくれたのは、昨年度の卒園児の存在でした。「久しぶり！一緒にやろうね！」と声をかけてくれたり、沢山の手助けをしてくれました。  
卒園後も、覚えていてくれたことに子どもたちも、とても嬉しかったようです。

体育では、  
サーキットを  
楽しみました！



体育の授業の後は、教頭先生が小学校の中を案内してくださりました。その後は、国語の授業の見学をしました。  
1年生のお兄ちゃん、お年ちゃんたちが、絵本の読み聞かせを一人ひとりにしてくれました。  
間には、机の使い方を教えてくれたり、トイレの場所の案内、使い方も教えてくれました。  
今回の活動を通し、「小学生になる、小学校に行く」というイメージがより、具体的になり、深まったようでした。



**どうしてそうなるの？**  
(理解を広げる)



ふれあい遊び  
とても楽しかった  
ようです♪

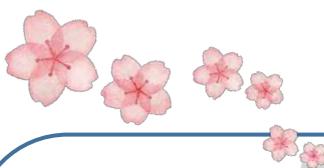


就学するという事は、慣れ親しんだ保育園ともお別れになります。先生や、他のクラスの子どもたちと、お別れの時が迫ってきています。楽しみにしていた、お別れ会の参加では、将来の夢の姿に変身し、一人ひとりがレッドカーペットに登場しました！卒園アルバムに描いていた、自分が具体的に形になり、子どもたちもとても嬉しそうでした。心の中に夢を持ちながら、これからも大きく成長して欲しいなと感じました。



お別れ会の第2部では、先生たちとのふれあい遊びを楽しみました。サイコロを転がして、出た目のふれあいをしました！抱っこや、ペンギン歩き、手繋いだり、ハイタッチなど、普段関わりの少なかった乳児クラスの先生なども来てくれ、気持ちは少し、乳児の頃に帰ったように、恥ずかしながらも、嬉しさを感じました。大きくなって、子どもたちはふれあいの時間は、大好きです！大人も、時間を作って、大切にしていきたいですね。最後には、お別れ会に参加してくれたみんなと、先生たちにお礼の気持ちを込めて、歌のプレゼントを贈りました。

**もっとしたい**  
(理解を深める)



3月中旬から、卒園式の練習にも取り組んでいきました。歌や、言葉の練習をしたり、卒園証書の受け取り方を知ったりなど、少しずつ進めていきました。昨年、らいおん組の歌声を聞いたり、練習を見ていた子どもたち。今度は、自分たちが主役です。きりん組のお友だちが練習を見に来てくれた時には、「こうやるんだよ！」「今度は、みんなが頑張ってるね！」と伝えるかのように、カッコいい姿を見せてくれました。

冬から春へ、子どもたちは新しい季節を迎えると同時に、小学校という新しい世界に飛び込んでいきます。生活する中で、様々な気持を感じ、嬉しさや、楽しさばかりではないかもしれません。ですが、保育園での生活で感じた、ワクワクやドキドキした気持ちを思い出して、毎年の「春」を楽しみに、大きくなって行ってほしいと思います。

